

マレーシアに来て17週目、ようやく期末試験も終わり一息ついたので、ハウスメイトと共に以前から誘われていたバドミントンをしてきた。マレーシアではスポーツも盛んなようで、聞くところによればマレーシアで一番人気のあるスポーツがバドミントンであるらしい。MJIITにもバドミントンコートを含む様々なスポーツのコートがあるが、それらが使われているところをほとんど見ないので、いずれ有効活用されて欲しいところだ。

バドミントンの後でコンビニに寄ったところ、レジの人がお釣りを渡す時にある独特な仕草をしていた。左手を右ひじに添えて、右手でレシートとお釣りを差し出してきたのだ。物を渡すときのとても丁寧な仕草らしい。マレーシアに旅行に来た際にはホテルやレストランなどで見かけることも多いだろう。

マレーシアは多民族国家であり、基本的に彼らの礼儀作法も彼らの人種によって異なるのだが、人口の違いから基本的にマレー系の人々の礼儀作法が公の場では使用されることが多い。

以下に例として挨拶についてまとめてみた。

- ・挨拶は握手、もしくは手を振ることが基本。
- ・パーティでホストがゲストを迎える時、ホストの方が片手では無く両手でゲストの片手を包む。
- ・目上の方に敬意を表すときは、握手をした後その手を左胸に当てる動作をする。
- ・講義が終わった後、ムスリムの生徒は講師の元に近寄り、その手を取って礼をしながら自分の額に当てる。高い敬意を表す。
- ・別れ際に同姓である場合軽くハグをする。愛情や親愛を示す。

幸いなことにこれらの礼儀作法を知らずに相手の機嫌を損ねた事は無かったが、彼らの礼儀を知ることにより彼らと親密な関係を築くことに役立つ為、機会があるごとに身に付けていきたいと思う。 小倉



先週にクアラルンプール最大の下水処理場を見学してきた。ガイドの方に挨拶する際、マレー式の挨拶をしたところ気に入ってもらえた。